

草の根・人間の安全保障無償資金協力

令和3年度「カスング県カピチラヘルスセンター建設計画」 完工式

2024年9月3日



銘板の除幕



建設された病院を視察する大矢大使



ウィリマ教育大臣によるスピーチ



大矢大使によるスピーチ

2024年9月3日(火)、カスング県カピチラ地区において、草の根・人間の安全保障無償資金協力「カスング県カピチラヘルスセンター建設計画」の完工式が執り行われました。

この協力では、リロングウェ大司教区マラウイ・カトリック開発委員会(CADECOM)に対し91,124米ドルを供与し、ヘルスセンター1棟が新たに建設されました。これにより、妊産婦、乳幼児、および一般外来患者の適切な医療サービスへのアクセスが可能になり、同地域住民の健康促進が期待されます。

式典において大矢大使は、この新しい施設がカピチラ地区の人々、特に妊婦が質の高い医療サービスを受けられるようになること、また、ヘルスセンターが長く活用され、日本とマラウイの友好のシンボルとなることへの期待を述べました。

在マラウイ日本国大使館が実施する「草の根・人間の安全保障無償資金協力」への応募についてはこちらをご覧ください。<https://www.mw.emb-japan.go.jp/itpr/en/1100000100106.html>